



『忘れるな ウイルス今も 進化中 地道にやろう アップデート』

これは平成22年度IPA情報セキュリティ標語の入選作品です。

IPA（独立行政法人情報処理推進機構）では、このほど昨年1年間のコンピュータウイルスの届出状況ならびにコンピュータ不正アクセスの届出状況を発表しました。

それによると、コンピュータウイルスの届出件数は13,912件で対前年比約15%の減となっていて、ここ数年は減少傾向となっています。

一方コンピュータ不正アクセスの届出件数は、

197件で対前年比約32%の増となっています。

不正アクセスによる被害で特徴的なものは、いわゆる「ガンブラー」によるウェブサイトの改ざんが特に多かったこと以外にも、踏み台として悪用された件数が目立ちました。

コンピュータウイルスや不正アクセスによる被害に遭わないための対策を以下に記しますので、会員の皆さまにおかれましては、今一度ご確認のうえ、今年も楽しいネット生活を送ってください。

信用できないファイルは開かない
信頼できないサイトにはアクセスしない
ウイルス対策ソフトを使用する
OSやアプリケーションソフトのアップデートを励行する
ファイアウォールやルーターを活用する
パスワードの複雑化や定期的変更を励行する
無線LANの暗号設定を強化する



ITセキュリティ関連有益情報サイト

IPAセキュリティセンター・個人ユーザー向けページ

<http://www.ipa.go.jp/security/personal>

マイクロソフト・セキュリティ AtHome

<http://www.microsoft.com/japan/protect/default.mspx>



2011年の初夢

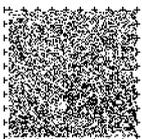
某日、いつものようにパソコンを起動してメールチェックをする。電源スイッチを入れてから約10秒でメール受信、これまでとは比較にならないくらい速い。

受信メールも必要なものばかりでスパムメールは1通も届いていない。メールソフトでもプロバイダでもフィルタリングは一切していないのに。

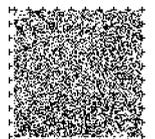
このところセキュリティソフトでのウイルス等の検出数はゼロ、Webサイトのブロック数もゼロである。有料セキュリティソフトの必要性がなくなったので更新しないこととしよう。

マイクロソフトからメールが届き、『Windowsのバグも完全に修正されたので、これからはWindowsアップデートの必要はありません』とのこと。シャットダウンも瞬時に電源が切れる。

ネット通販が安心・便利に使えるようになったので、今日は最新の映画をダウンロードして鑑賞、夕食のおかずの材料もネットで注文することとしよう。 (H.O)



今月号は文字数が多いので、第1ページと第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページと第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。





制御構造（処理の流れを操って柔軟なプログラムを作る）

（２）組み合わせであらゆる処理を記述（１７ - ２）

ある構造の中に別の構造を含めた「入れ子構造」を作ることにより複雑な処理も可能になります。例えば文書を読み込んで、そこから空行(改行だけの行)を取り除いた文書を出力しようと思えば文書から 1 行読み込む

```
while ( 文書の終端に達していない )
{
    if ( 読み込んだ行が空行でない )
    {
        読み込んだ行を出力する
    }
    文書から 1 行読み込む
}
```

というように while 文(反復構造)の中に if 文(選択構造)を埋め込むことで実現できます。

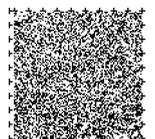
数当てゲームではプレイヤーの答えが当たったかどうかを判定するため、選択構造の中にさらに選択構造を埋め込んでいます。選択構造が一つだけでは当たりか外れかの判定しかできません。そこで外れた場合の処理でさらに if 文を使って正解と比べて大きかったかどうか処理を振り分けることで次の答えへのヒントを出すことができるようにしています。

また反復構造を作る繰り返し構文を使えば「一定回数の挑戦で正解が出なければゲームオーバーにする」というように挑戦できる回数を制限した処理も作れるでしょう。

このように関数は、見方を変えると「行って戻ってくる」形で処理の流れを変えていると言えます。三つの制御構造と、この関数による制御を加えることで、少々込み入った処理でも非常に見通しよく記述できるようになります。

三つの制御構造は組み合わせ自由で、理論上はこの組み合わせであらゆる処理を記述できるとされています。ですから最低限これだけを覚えれば処理の流れに関しては十分なのですが、多くのプログラム言語は、ここで紹介した以外にもより複雑な処理を簡潔に記述できる制御構文を備えています。

つづく



活動報告

【1月】

障がい者対象個人向けパソコン講座
(11日、18日、25日)

訪問ITサポート
(12日、20日、26日(2件))

活動予定

【2月】

障がい者対象個人向けパソコン講座
1日、8日、15日、22日
各 9:30～11:30
松阪市障害者福祉センターにて



松阪食べある記

手打ちうどん いろは

今月は郊外へドライブ、伊勢自動車道松阪インター入口交差点から少し南、県道59号線沿いにある“手打ちうどん・いろは”を紹介します。

この店のうどん、手打ちだけあって腰がしっかりしていて、一度食べたらやめられないというファンも多い。

“腰だけでなくまごころも一緒に打ってある”というご亭主の言、一度確かめにお出かけになってはいかが？

写真は、鍋焼きうどん定食(上)とねぎとろ丼定食(下)
どちらも1,000円

所在地：松阪市岩内町 16-1
電話：0598-58-3154
営業時間：11:00～売り切れまで
定休日：毎週月曜日



今月は、先月号に続き、北勢地域でまちづくりの仕事をしているH.H様から、シベリア横断鉄道体験記のご投稿をいただきました。

1月号に続き今回も鉄道旅行(海外編)について書きたいと思います。

一昨年の夏、私はシベリア横断鉄道(全長 9297 キロ)に乗るためにロシアへ行きました。富山県からフェリーでロシア極東部のウラジオストクまで2泊3日の船旅。そこからモスクワまで6泊7日の鉄道の旅でした。その間、ロシア人と同じ客室で寝食を共にします。私がいた客室は最新式で冷房もよく効いていて、TVもあり、自宅のあるアパートにいるより快適でした。ロシア人とのコミュニケーションは、四日市市の図書館で借りた日露会話集やパントマイムなどで図るうちに、ワイン(密造酒っぽい)や魚やチーズ、ラーメンなどたくさん食べ物を貰いました。正直、私はロシアというと、良いイメージは皆無でしたが、ロシアの庶民は人懐っこく親切でした。また、シベリア鉄道は意外にも時間には正確で、全線に亘って、多くの鉄道マンがタイガ(針葉樹林)の中で保守点検に従事している姿が連日車窓から見えて、心強く感じました。シベリア鉄道で大事故のニュースが耳に入っていないのも彼らの存在があつてのことでしょう。

最後にロシア旅行はエキサイティングで、とても気を使いますが、なるべくなら夏場に行かれることをお勧めします。

・撮影したシベリア鉄道旅行の動画

<http://www.youtube.com/watch?v=rU-g-N06KDM>

<http://www.youtube.com/watch?v=AEeyF6xAjp0>

H.H



編集後記

春立つとは名ばかりで、春の足音が未だ聞こえてきません。

でも梅のつぼみは少しふくらみ始めました。季節は少し少しと動いています。私達も皆様と一日一日を楽しく過ごせたらと、心がけています。風邪など引かないよう十分気を付けて2月の寒さを、のり切りましょう。



CTF 通信第 95 号

2011年(平成23年)2月発行

発行者 ITを活用した障がい者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

